

2023年6月27日

すみだ北斎美術館

すみだ北斎美術館、2023年6月25日に総入館者数100万人を突破！

すみだ北斎美術館（東京・墨田区）は2023年6月25日（日）に総入館者数100万人を突破し、開催中の企画展「北斎 大いなる山岳」に訪れた千葉県松戸市在住の八木ヶ谷 柚希（やきがや ゆずき）さんと、お父さんの繁（しげる）さんにすみだ北斎美術館の年間パスポート、企画展図録、ミュージアムグッズを贈呈するセレモニーを実施しました。セレモニーに登壇した山本亨（墨田区長）は「北斎生誕の地である”すみだ”に2016年に開館して以来、国内外から100万人という多くの方に訪れていただけたことは、大変喜ばしいです。コロナ禍での休館など、大変な時期もありましたが、最近はまだ多くの方にお越しいただいており、本当にうれしいです。」と挨拶し、澁谷哲一（しづやのりかず・すみだ北斎美術館館長）は「多くの皆様に訪れていただき、本日100万人目のお客様をお迎えすることができました。新型コロナウイルス感染症の拡大による厳しい時期を乗り越え、こうした日を迎えられることを、感慨深く思います。これからも、より多くのお客様に愛される美術館をめざし、北斎の新たな魅力が感じられる展覧会を開催していきます。」と語りました。八木ヶ谷さんは「子どもが葛飾北斎の作品に興味を持っているため、今日初めてすみだ北斎美術館を訪れました。まさか100万人目の入場者になるとは思いもなかったのです。とても驚きました。」とコメントしました。これからも美術館の活動を通して、すみだと北斎作品の魅力を発信していきます。



すみだ北斎美術館（英語表記: The Sumida Hokusai Museum）

浮世絵師・葛飾北斎（1760～1849）の生誕地に2016年11月22日に開館した北斎専門美術館。すみだは北斎が90年に及ぶ生涯のほとんどを過ごしたゆかりの地であることから、展覧会事業や教育普及事業を通して北斎の生涯や作品を発信しています。北斎及び門人の作品を中心に約2,000点（2023年4月現在）を所蔵し、様々なテーマで開催する企画展にあわせて公開しています。北斎の画業を代表作の実物大高精細レプリカやタッチパネルを活用した展示で紹介する常設展示も見どころです。

所在地	〒130-0014 東京都墨田区亀沢2丁目7番2号
休館日	毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月1日）※月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌平日休館。
開館時間	9:30～17:30（入館は17:00まで）
観覧料	・AURORA（常設展示室）一般400円、高校生/大学生/専門学校生/65歳以上300円、中学生以下無料 ・企画展は展覧会により異なる。
ホームページ	https://hokusai-museum.jp/
お問い合わせ	03-6658-8936（9:30～17:30 ※休館日を除く）

〈予告〉 2023年12月14日（木）から2024年2月25日（日）には、「北斎サムライ画伝」と題する特別展を開催予定です。武者絵の北斎作品を中心に北斎の描く人物表現の一端を示すほか、古代から戦国時代まで実在する武士たちやその戦いの道具である刀、鎧などが描かれた作品を紹介するとともに、日本の歴史の中で政権を握ってきた武士の時代にせまります。

報道関係の
お問い合わせすみだ北斎美術館 広報・プロモーショングループ
野田 / 中原 / 林 / アシスタント高橋
TEL 03-6658-8991 / FAX 03-6658-8992
Email hm-pr@hokusai-museum.jp

すみだ北斎美術館